

# あなたの腸は大丈夫？リーキーガット症候群（腸漏れ）を調べるには 米国ラボ ドクターズ・データ社のゾヌリン検査

最近、日本でも注目を集める「リーキーガット症候群（腸漏れ）」— 簡単に言えば、腸に穴が空いた状態をいいます。原因は、農薬・投薬・偏った食事・不規則な生活習慣・ストレス・アレルギー・腸内細菌叢 多様化の欠如などが挙げられ、本来は透過しない細菌や未消化の巨大分子が腸壁に空いた穴を通じで血流に流れ込みます。

## 腸漏れの一般的な症状としては：


- 食物アレルギー
- 季節の変わり目で起こるアレルギー
- 消化器系の問題（ガス・下痢・便秘・腹部の張り）
- 喘息
- 更年期障害
- 多嚢胞性卵巣症候群
- 慢性疲労
- 線維筋痛
- うつ症状
- 不安障害
- 自己免疫疾患（リュウマチ・橋本病・ループス・乾癬・セリアック病）
- ADD / ADHD
- 自閉症
- カンジタ菌（異常増殖）
- ニキビ
- 酒さ
- 湿疹

欧米では何年も前から注目されていますが、実は日本人にも多くみられるリーキガット。

手遅れになる前に [ドクターズ・データ社のゾヌリン検査で早期検査をお勧めします。](#) (検体：血清)

たんぱく質であるゾヌリンは、アレルギーやケモカインによりケモカイン受容体が刺激され小腸で放出されます。従って、血中ゾヌリン濃度が高ければ高いほどゾヌリンが腸から漏れており、症状はより深刻になるということです。

ドクターズ・データ社のゾヌリン検査の基準値は 45 ng/ml ですが、臨床的には 40 ng/ml レベルから炎症・自己免疫疾患の症状があると確信してよいでしょう。



LAB # \_\_\_\_\_  
PATIENT: \_\_\_\_\_  
ID: \_\_\_\_\_  
SEX: \_\_\_\_\_  
DOB: \_\_\_\_\_ AGE: \_\_\_\_\_

CLIENT #:  
DOCTOR:  
Detox Co. Ltd  
2-6-6 Numabukuro Nakano-Ku  
Tokyo, 165-0025 JAPAN

**Zonulin; serum**

	RESULT / UNIT	REFERENCE INTERVAL	LOW	MOD	HIGH
Zonulin*	54.2 ng/mL	< 45.0			

Circulating zonulin is a clinically useful marker of intestinal permeability. Zonulin is a protein that reversibly regulates intestinal permeability; it is synthesized in intestinal and liver cells. High levels of zonulin have been associated with increased intestinal permeability, as it induces the breakdown of the tight junctions between intestinal epithelial cells. Several autoimmune, inflammatory and neoplastic diseases have been associated with increased intestinal permeability. Such diseases include Celiac disease, type 1 diabetes, rheumatoid arthritis, asthma and inflammatory bowel disease; evidence is accumulating for multiple sclerosis, rheumatoid arthritis, asthma and inflammatory bowel disease. Zonulin levels may be higher in obese adults, and in adults with glucose intolerance. Elevated serum levels of zonulin are commonly observed in patients at risk of developing Crohn's disease and type 1 diabetes. Zonulin levels may increase with corticosteroid use.

Cellular receptors for zonulin are present in the human and large intestine, the heart and the brain. Zonulin release from the intestinal mucosa may be triggered by gliadin fragments, or by the adherence of bacteria to the epithelial cell surface. Simple sugars, sodium, emulsifiers, microbial transglutaminase (food additive) and nano-particles are known to disrupt intestinal barrier function.

The use of some probiotics has been shown to reduce serum and fecal zonulin levels. Restoration of the gastrointestinal mucosal barrier may include dietary changes, treatment of dysbiosis, digestive supports and anti-inflammatory therapies. These may include supplements such as quercetin, vitamin C, curcumin, gamma-linoleic acid, omega-3 fatty acids (EPA, DHA), and aloe vera. Other nutrients such as zinc, beta-carotene, pantothenic acid, and L-glutamine may provide some support for rejuvenation of the GI mucosa.

**「腸漏れ」**

## ゾヌリン検査の正確性について：

標準誤差が出やすいことで知られる免疫測定法は、現在広く受け入れられているものであっても標準誤差は20%近くあると言われていています。一方で、ゾヌリンの免疫測定法は標準誤差がわずか10%であり、その正確性は欧米の医師より支持されています。

## 治療に効果のある栄養素：

- プロバイオティクス
- ビタミンB群
- 食物繊維（ファイバー）
- ケルセチン
- パンテトン酸
- ビタミンC
- オメガ3
- ビタミンB12
- コロストラム
- 亜鉛
- マルチビタミン&ミネラル
- L-グルタミン
- クルクミン
- 必須アミノ酸
- アロエベラ
- ベータカロチン

など

検査に関するご質問・信頼できるサプリメントをお探しの方は下記までお問合せください。

※検査を希望される患者様にはクリニックのご紹介も致します。



株式会社デトックス

電話：03-5876-4511

Eメール：info@detox.jp

### <免責事項>

株式会社デトックスが運営する本サイトで提供する情報は、正確を期するよう作成しておりますが、正確性・安全性を保障するものではありません。また、この内容は今後新しい研究データにより変更される場合がございますのでご了承ください。提供している健康・サプリ・食品などの効果・効能につきましては、情報受信者各自の健康状態において、必ずしも効果が出るものではありません。この情報が情報受信者に適合するものか否かはお自身の責任においてご確認頂きますようお願い致します。そして、配信情報を利用する場合は、必ず専門の資格を有する医師や医療関係者などに相談し、情報受信者個別で細心の注意を払っていただきますようお願い致します。株式会社デトックスが提供する情報に関して健康上の問題、何らかのトラブルや損失・損害等の発生につきましては一切責任を負いかねます。また、この情報内容（画像や文章）を引用する場合には、著作権法上認められた引用方法で行い、引用元ページのリンクを掲載頂きますようお願い致します。無断転載はお断りしています。出典明記なしの引用につきましては、然るべき対応をさせていただきますのでご了承ください。